

市長、職員、議員の期末手当が令和3年12月支給分から引き下げ

会計年度任用職員は令和4年度から適用

福島県人事委員会勧告に準じ「白河市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」など4議案の改正を行うため、11月30日の1日間開催され、下表以外の2議案は全会一致で原案のとおり可決しました。

11月臨時会
11/30

11月臨時会賛否一覧

議案名 ※○は賛成 ●は反対 ※議長(筒井孝充)は採決 に加わらない	採決結果	大木 絵理	吉見 優一郎	鈴木 裕哉	高畠 裕	戸倉 宏一	荒井 寿夫	根本 建一	室井 伸一	緑川 摂生	柴原 隆夫	菅原 修一	北野 唯道	水野 谷正則	佐川 京子	藤田 文夫	大花 務	縄田 角郎	石名 国光	高橋 光雄	大竹 功一	山口 耕治	須藤 博之	深谷 弘
議案第84号 白河市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第87号 白河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

12月定例会
12/8~12/21

子育て世帯への臨時特別給付金事業に係る経費など全16議案を全会一致で可決または同意

令和3年12月定例会は12月8日から21日まで14日間開催され、「白河市国民健康保険条例の一部を改正する条例」など提出議案16件(先議予算1件、条例案6件、単行議案4件、予算案3件、人事案2件)、報告2件が提出され、付託案件は各常任委員会で審査しすべてを全会一致で可決・同意しました。12月定例会の一般会計補正予算額は24億2,887万8千円で、今年度総額342億4,818万4千円です。一般質問は3日間にわたり13人の議員が市政全般について質しました。

また、議員提出議案である「米価下落に対する緊急対策を求める意見書」を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

予算は何に使われている？

予算 PICK UP

～補正予算額の中でも特に注目した事業をご紹介します～

もっと詳しく！

●常任委員会の審査過程は
6ページ

●一般質問は
7～13ページ

全ての議案の
審査結果は市
議会ホーム
ページをご覧
ください。



コロナ対策費 21億 7,039万 6千円のうち、おもな事業

- 新型コロナウイルス感染症予防対策事業(議案99号 一般会計補正予算7号) … 2億7,102万1千円
ワクチン3回目接種(追加接種)に係る経費
- 商工業振興対策事業(議案101号 一般会計補正予算8号) ……5,918万3千円
事業者等にPCR検査キットを配布し、感染の早期発見やまん延防止に取り組む
- 子育て世帯へ臨時特別給付金支援事業
(議案88号 一般会計補正予算6号及び議案101号 一般会計補正予算8号) ……9億4,836万円
議案88号は開会日に議案101号は閉会日にそれぞれ全会一致で可決し、子ども1人につき10万円を給付する。

この事業に注目！

しらかわ観光ステーション整備事業 201万5千円

しらかわ観光ステーションとは？・・・

JR白河駅に隣接する既存の建物を駅舎南側に移築、改修し、本市の「観光拠点」として整備するもの。単なる案内所ではなく、来訪者が楽しみながら観光メニューを体感し、観光ルートを考え、小峰城や南湖、まちなかへと出かけるための背中を押す役割を担う『体験型観光案内所』です。

今回の予算は駅舎東側にあるコンピエーニュ広場をしらかわ観光ステーションと一体的に活用するために必要な設計などに関する費用です。



白河市議会は 国に対して

「米価下落に対する緊急対策を求める意見書」

を提出しました！

〈 意見書を提案した背景 〉

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外食需要が落ち込み、米価が大きく下落している。

生産資材が高騰する中、米農家のほとんどは赤字経営となっている。

この状況が続けば稲作を中心とする本県農業へ甚大な影響が懸念される。



〈 意見書の概要 〉

持続可能な水田農業の維持・発展に向け、次のとおり強く要望する。

1. 余剰在庫米を政府が買い取り、市場から隔離すること。
2. 稲作農家に対しても、コロナ禍における他業種の経営支援策と同様の支援策を実施すること
3. 適正な民間在庫量とするため、水田活用の直接支払い交付金をはじめとした作付け転換を実現するための予算を継続的かつ十分に確保すること。など



玄葉光一郎衆議院議員には昨年12月27日に、上杉謙太郎衆議院議員には1月7日に、支援の必要性を強く働きかけ、意見交換を行いました。

この意見書は全会一致で可決されました。

私たちにとって、なくてはならないお米。それを作る米農家の方々を守るために、議会が一丸となって取り組みます。



地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思をまとめたものであり、国会や関係行政庁に提出をする文書。何らかの意思を法的に表明することを目的として認められたもの。意見書を提出する要因としては、住民からの声である請願や陳情があったときや、議会独自の意思に基づく場合がある。

任期満了に伴い **教育委員に北条氏を任命、公平委員に宮本氏の選任を同意**

白河市教育委員 北条 睦子氏 (東上野)

教育委員とは…地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する機関である教育委員会の委員。本市は4名の委員で構成されている。任期は4年。

白河市公平委員 宮本 多可夫氏 (旭町)

公平委員とは…地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権を保障するために設置された公平委員会の委員。本市は3名の委員で構成されている。任期は4年。